

RPA テクノロジーズと aiforce solutions が業務提携 RPA×AI でデジタルレイバーの実務を高度化する 「Roboforce」を提供開始

2018年9月10日(月)より

～RPA×AI 教育やモックアップまで開発する AI の PoC を低価格で提供～

RPA ホールディングス株式会社（本社:東京都港区 代表取締役:高橋 知道、以下 RPA ホールディングス）子会社で、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）/Digital Labor（仮想的労働者）のベーステクノロジーを提供する RPA テクノロジーズ株式会社（本社：東京都港区赤坂、取締役社長：大角 暢之、以下 RPA テクノロジーズ）と、株式会社 aiforce solutions（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：西川 智章、以下 aiforce）は、RPA と AI を活用したデジタルレイバーの高度化に向けた業務提携を行い、RPA×AI 教育から RPA プロジェクト、AI プロジェクトまで一貫貫した支援を行う「Roboforce」を9月10日（月）より開始いたします。

また、「BizRobo!」と連動したデータ自動分析アプリを10月にリリースを行う予定です。

現在、日本国内において、急速な少子高齢化に伴う労働生産人口の減少・不足が問題になり、生産性向上や働き方の刷新が求められています。そのような状況の中で、デジタルレイバーと呼ばれる、ホワイトカラー業務の効率化・自動化を行う RPA に注目が集まっています。

また、近年では RPA が大企業から中小企業へと拡大を見せ、RPA は定型業務の自動化を行うだけでなく、OCR 技術や AI と結びつくことで、実務の高度化が可能になっています。しかし、RPA の活用が進む一方で、AI に対する理解が追いついていないといった現状や、AI プロジェクト単体でみると、成果物が報告書のみの PoC で終了し、費用が高い割に成果が出ていないといった現状があります。

今回、これらの課題を解決するために今回 RPA テクノロジーズは AI を実業務で活用することに関して豊富な知見を有する aiforce と提携し、RPA×AI で実務を高度化させる共同サービス「Roboforce」の提供を開始いたします。

■ブランドネーム・キャラクター

RF
Roboforce



【「Roboforce」について】

■サービス概要

- ・開始：2018年9月
- ・対象：RPA/AIの活用を検討中の企業等
- ・内容：RoboforceとしてRPA/AIサービスの提供

■サービス内容・価格

- ・RPA/AI教育・コンサルティング ¥500,000~
- ・イノベーションワークショップ ¥500,000~
- ・モックアップまで提供するPoC ¥3,000,000~
- ・BizRobo!と連動した分析自動化ソリューションの販売（10月予定）
- ・RPAとAIを活用できる女性の育成（今後開始予定）¥500,000~

【会社概要】

■株式会社 aiforce solutions について(<https://www.aiforce.solutions/>)

- ・本社所在地：東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー 20F
- ・設立：2018年7月
- ・代表者：代表取締役社長 西川 智章
- ・事業内容：AIコンサルティング、AI適用業務選定支援、AI業務選定データ分析支援、AI分析開発支援、ビジネスユーザー向け企業研修、AI女子教育・派遣支援

■RPAテクノロジーズ株式会社について(<http://rpa-technologies.com/>)

- ・本社所在地：東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル 13F
- ・設立：2013年7月
クライアント企業の新規事業に対する投資及びコンサルティングサービスを手掛けるオープンアソシエイツ株式会社(現：RPAホールディングス株式会社、東証マザーズ証券コード6572)より、会社分割により100%子会社として設立
- ・代表者：代表取締役社長 大角 暢之
- ・事業内容：コンピュータ、その周辺機器およびそのソフトウェアの開発、設計、製造、販売ならびに輸出入業務/情報処理サービス業および、コンサルタント業務/情報提供サービス業/マーケティングリサーチおよび各種情報の収集分析